

「ことばときこえの教室」案内

ことばときこえの教室は、通級による指導の中で、ことばやきこえについての心配や不安をやわらげ、一人一人の子どもたちが、その子らしく生き生きと生活できるよう支援しています。

ことばやきこえに関することで心配なことはありませんか？

たとえば

- 発音や話し方がはっきりしない
- 話せることばが少ない・話のやりとりがうまくできない
- 話すときにつかえる
- 音や言葉を繰り返したり、引き伸ばしたり、はじめの音が出にくかったりする
- うしろから呼びかけても振り向かない
- きき違いが多い
- 大きな声で話しかけないときき取れない

など



相談日は 毎週月曜日 AM9:00~12:00

相談のご予約は、お電話で（月曜日～金曜日）

TEL 44-8114 FAX 47-1900

桐生市立菱小学校 通級指導教室（言語・難聴）

〒376-0001 桐生市菱町2-1955-1

1. 各指導について

当教室では、発音・吃音・難聴の指導を行っています。その指導内容を簡単に紹介します。

発音の指導

子どもの年齢や誤った発音の状況に応じて正しく発音できるように指導をしています。発音練習は、担当と子ども（1対1）の個別で行います。

- お口の体操…あご・舌・口唇などの動きをよくする練習をします。
- 聞き分け…正しい音と誤った音との違いに気づくようにします。
- 発音練習…正しい音の出し方を1音ずつ練習し、連続音→母音との組み合わせ→単語→短文へ進めます。
- 習熟練習…教科書やことばの絵本などの音読や会話の中でも正しく発音できるよう練習します。

吃音の指導

吃音の状態や、心身の状態、環境状況を考え非指示的遊戯療法や吃音を受け入れる指導をしています。吃音の指導は、担当と子ども、保護者の3人で行います。

- 子どもに指示をせず、子どもを中心に自由な体を動かしたり玩具を使って遊んだりしながら、生き生きと自己表出できるよう、促します。
- お話の時間を設け、吃音を気にせず、話すことの楽しさを味わえるようにします。
- 吃音に負けない心の柔軟さや強さを育てるよう、様々な場面で支援します。
- 年齢に応じた吃音学習をし、吃音の悩みや不安を受け止めて一緒に考えていきます。
- 保護者の思いを受け止め、子どものよりよい心理的環境条件を整えるよう、保護者の方と話し合いをします。

難聴の指導

それぞれの子どもの聴力レベルに合わせた言語指導や発音指導、コミュニケーション指導を行います。難聴の指導は、個別（担当と子ども）で行います。

- 子どものきこえの変化や状態を把握するために、聴力検査を行います。
- プリント・カード・本などを使っていろいろな言葉に触れながら、語彙を増やしたり構文を覚えたりします。担当と子どもが会話でのやりとりを通し、覚えた言葉を実際に使えるようにしていきます。
- 小学生は、国語や算数、苦手な教科を中心に在籍校での学習を復習したり、関連した問題に繰り返し取り組んだりします。きき逃しや聞き間違いがなかったかどうか確認し、学習を進めていきます。
- 指導の最後に担当と楽しく自由に遊びます。共に遊ぶことで、担当と信頼関係を作り、楽しくコミュニケーションを図れるようにしています。

2. 教室の様子

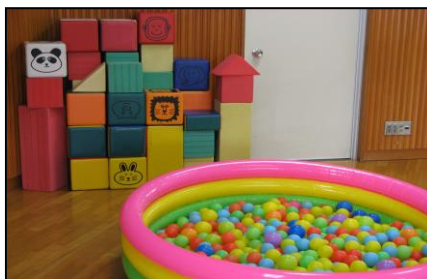


<指導室>

主に、発音・難聴の指導で、担当と1対1の個別指導を行います。吃音の指導で、担当と子どもで「お話タイム」や「吃音の学習」をすることもあります。

主に、吃音で
遊戯療法を行います

<プレイルーム>



防音室



<聴力検査室>

防音室で聴力を測ります。補聴器着用時の聴力検査もできます。

<待合室1・2>

保護者や子どもが待つ部屋です。お薦め本や雑誌を自由に閲覧できます。

3. 学校、関係機関との連携

ことばときこえの教室では、学校に指導の様子をお知らせしたり、学校の様子をうかがったりして情報交換しながら指導を行います。

また、必要に応じて、医療機関や保健福祉機関等とも連絡を取り合っています。